

製品名: リン酸化サイクリン B1 (Ser126) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe84894

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 48 kDa; Observed MW: 55 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-Cyclin B1 (Ser126)
別名	CCNB1; CCNB; G2/mitotic-specific cyclin-B1
遺伝子 ID	891.0
SwissProt ID	P14635
免疫原	ヒトサイクリン B1 の Ser126 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

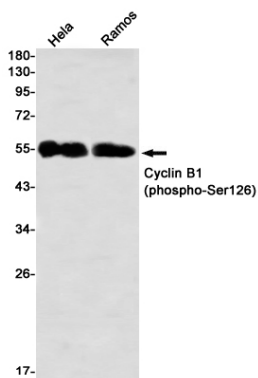
G2/M 期 (有糸分裂) 移行期における細胞周期の制御に必須。高度に保存されたサイクリンファミリーの一員であり、そのメンバー

は細胞周期を通してタンパク質存在量の劇的な周期性を持つことを特徴としています。サイクリンは CDK キナーゼの調節因子として機能します。

研究分野

-

画像データ



ホスホサイクリン B1 (Ser126) 抗体を使用した、Hela、Ramos 溶解物中のサイクリン B1 (ホスホセリン 126) のウエスタンブロット分析。